資料３－１

第１回大鳴門橋自転車道連絡会議
議事概要

1. 日時：2026 年 9 月 1 日（火）　10：30～11：00

2. 出席者：兵庫県土木部長
　　徳島県県土整備部長
　　本州四国連絡高速道路株式会社保全部長

3. 議事：（１）大鳴門橋自転車道設置工事の進捗状況について
　　（２）大鳴門橋自転車道設置工事の完成時期の見込みについて
　　（３）意見交換

4. 議事概要：

〇大鳴門橋自転車道設置工事（以下、「自転車道設置工事」という。）は、兵庫県、徳島県が本州四国連絡高速道路株式会社（以下、「本四高速」という。）に委託し、工事を進めており、現在、自転車道本体床版の架設工事（以下、「床版架設工事」という。）に着手している。

〇床版架設工事に先立つ大鳴門橋１A 部へのアプローチ橋工事において、隣接地で南あわじ市が整備を進めていた「道の駅うずしお」のリニューアル工事中に戦争遺構が発見された影響により、床版架設工事の着手が当初工程より９か月遅延した。

〇遅延をできる限り短縮すべく、兵庫県、徳島県、本四高速において、継続的に調整してきたものの、海上での施工という特殊性や、風等の影響が大きく、施工の効率性を上げることは厳しい状況となった。

〇そのため、**自転車道設置工事**については、当初完了時期から９か月遅れとなる**２０２８年３月末の工事完了を目指して**事業を進めていくこととした。

〇ただし、**大鳴門橋自転車道全体の工程**については、**自転車道設置工事の完了後に、兵庫県、徳島県発注の工事が続く**ことから、今回の自転車道設置工事の完了時期が明らかになったことを受け、今後調整を進めていく。よって、**開通時期は現時点では未定**である。

〇引き続き、関係機関と緊密に連携し、一日も早い開通を目指して取り組んでいく。